GETTING THINGS DONE

The Art of Stress-Free Productivity

CONTENTS

日本語版解説「ストレスフリーとは何か?」田口元
謝辞 PAGE 10
はじめに――さあ、GTD を始めよう! PAGE 11

− 導入編:徹底的にやるか、気楽にやるか ── "小技" から入るもよし/まずは 時間を確保する/場所を確保する/ツールをそろえる/最後に必要なこと -[H] 第5章 収集 ---- "気になること" すべてを集める 「PAGE 1JDL ─ 心の準備はできただろうか/「収集」の実行/inbox にあるもの ---- 第6章 処理---- inbox を空にする [PAGE 126] - 処理の指針/処理のポイント――「次にとるべき行動は何か」/現在抱え ているプロジェクトを知る - 基本カテゴリー/行動のリマインダーを整理する/プロジェクトのリマイ ンダーを整理する/行動をとる必要のない情報を整理する/チェックリス ト---クリエイティブなリマインダーを作る -H 第8章 レビュー --- システムの機能を維持する PAGE 196 --- いつ、何をチェックするか/システムを更新する/大局的なレビュー -- **4**つの基準で現在の行動を選ぶモデル / **1**日の仕事を**3**つのカテゴリーで 評価するモデル/6つのレベルで仕事をレビューするモデル - 田 第 10 章 プロジェクトを管理する PAGE 231 - 必要なのは「ひとつ上の視点」/どのプロジェクトのプランニングを行な うか/プロジェクトに関する思考を助けるツールやシステム/さあ、実践

田 ストレスフリー環境で生産性を発揮しよう [PAGE 83]

しよう

- 田 第 1 章 仕事は変わった。さて、あなたの仕事のやり方は? PAGE 18

仕事は増える一方だが……/武道家の「気構え」を身につける/「やるべきこと」とうまく付き合うために/行動こそが管理すべきもの

田 第2章 生活をコントロールする ── GTD 実践のための5つのステップ PAGE 43]

- 収集/処理/整理/レビュー/実行

→ 第3章 創造的にプロジェクトを進めるために

──プロジェクトプランニングの5つのステップ PAGE 6A

-- "垂直的な視点" を取り入れる/ナチュラル・プランニングモデル/ "ナ チュラルではない" ブランニングモデル/リアクション型ブランニングモ デル

GETTING THINGS DONE

The Art of Stress-Free Productivit

CONTENTS

田 基本原則のパワーを体感しよう PAGE 247

第 11章 収集の習慣を身につけると何が変わるか PAGE 248

個人的なメリット/集団や組織レベルで「収集」する

第 12章 次にとるべき行動を決めると何が変わるか PAGE 242

GTD の発案者/行動の選択肢を明らかにする/頭のいい人ほど放置してしまう/「次にとるべき行動」の判断を組織のルールにするメリット

第 13章 望んでいる結果に目を向けると何が変わるか PAGE 278

必要なことに目を向け、スピーディにこなす/望んでいる結果に目を向けることが重要/日常のさまざまなことをさばいていく達人になろう/あらゆるレベルで求めている結果を管理する/ナチュラルブランニングで何が変わるか/組織を前向きな体質に変える

おわりに **PAGE 288**

監訳者あとがき PAGE 291